

平成23年 3月定例会の結果

議員数=23名 表決参加議員数=21名(欠席1名) ※議長は表決に加わりません。
赤字=議員が提出した議案 その他=市長提出議案

<2月22日~3月25日/会期32日間> 3月定例会には、市長提出議案38件、議員提出議案5件の合計43件が提出されました。



議案名
<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度一般会計予算 企業立地促進条例の一部改正条例 三田市議会議員定数条例の一部改正条例 土地(産廃プラント跡地)の取得

賛成
【真正会】森本政直、北本節代、岡田秀雄、家代岡桂子【新政みらい】肥後淳三、田中一良、厚地弘行【民主党三田】野上和雄、美藤和広、檜田充【公明党】松岡信生、平野菅子【自由民主党】笠谷圭司、酒井一憲、前中敏弘【盟友会】福田秀章、今北義明【無会派】坂本三郎
反対
【日本共産党三田市議団】長谷川美樹、中田初美、城谷恵治



議案名
<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進条例の一部改正条例の修正案 三田市議会議員報酬条例の一部改正条例 TPP参加に反対する意見書

賛成
【日本共産党三田市議団】長谷川美樹、中田初美、城谷恵治
反対
【真正会】森本政直、北本節代、岡田秀雄、家代岡桂子【新政みらい】肥後淳三、田中一良、厚地弘行【民主党三田】野上和雄、美藤和広、檜田充【公明党】松岡信生、平野菅子【自由民主党】笠谷圭司、酒井一憲、前中敏弘【盟友会】福田秀章、今北義明【無会派】坂本三郎

全議員が賛成した議案(可決)

予算	平成23年度 各特別会計予算案/市民病院事業・水道事業会計予算 など予算案件15件
条例	市民病院看護学生修学資金貸与条例の制定 など条例案件11件
その他	市道路線の廃止 など事件決議9件/議員定数の定期的検証に関する決議

全議員が反対した議案(不採択)

請願	議員定数の削減に関する請願書(4名の議員削減を求めるもの)
----	-------------------------------



三田市企業立地促進条例の一部改正

市の命運を握る第2テクノパーク。県下でも有数の広さをもつ大型工業団地が開発中です。市長の提案は…

趣旨

企業に第2テクノパークに進出してもらうため、企業の固定資産税などを5年間、全額免除。

条件

土地などの取得費用が3億円以上かかった第2テクノパーク進出企業が対象。

目的

市内に企業が増えれば、市民の雇用が増えるなど三田市経済にとってプラスだから、第2テクノパークに企業が進出しやすいように税の免除をします。

議員から、進出企業が税金の免除を受けるための条件を追加する修正案が出されました。

こう変えたい!

- <追加条件>常勤の従業員を新たに新規に雇用し、そのうち、三田市民を3分の1以上とすること。
- <理由>不景気で三田市内でも若者の仕事がないので、もっと雇用を促進する条件をつけるべき!
- 他市の場合、固定資産税などを3年間50%にしている程度です。5年間の全額減免は非常に大きな優遇。だから、市内の新規雇用を条件につけてもいいはず。

この追加条件を付けるかどうかを、議会で議論しました。

修正に反対!

今は不景気。まず企業に第2テクノパークに進出してもらうことが先決です。企業誘致に雇用条件を付けると企業が進出しにくくなる!

地元の人を社員に雇用したときの補助は、兵庫県の制度にある。だから土地購入に対する税の減免をする三田市の条例と兵庫県の制度を組み合わせれば効果的。修正する必要はありません。



採決の結果、修正案は否決され、市長提案どおり可決となりました。